

かんげん
還元 →



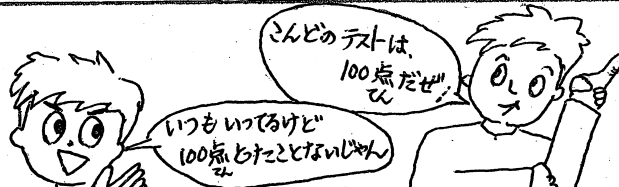
もとに戻ること。

せい かん
生還 →



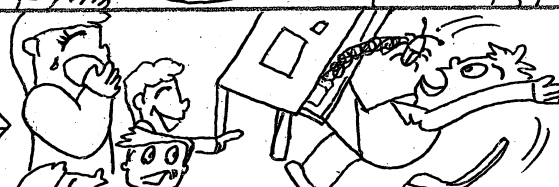
きけん
危険をくぐりぬけて生き
かえ
て還ること。

こう げん
巧言 →



くちさきのうまいこと。
ことば
また、その言葉。

わる たく
悪巧み →



わる
悪いことをする。

こう りやう
拘留 →



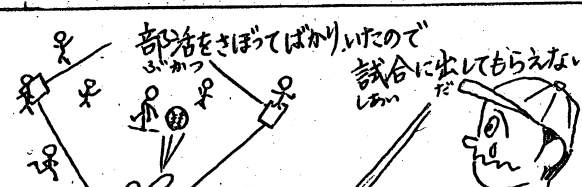
こうりやう ところ
拘留場に拘置する
けいばつ
刑罰。

たい たい
怠情 →



なまけていてだらしないこと。

おこし
怠り →



なまけること
さぼったりして、なすべきことをしない

なま
怠け者 →



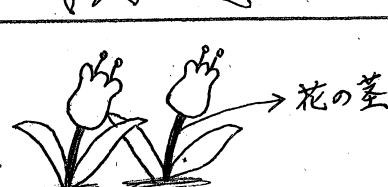
よくなまける人。
たいだ
怠情な人。

ち かけい
地下茎 →



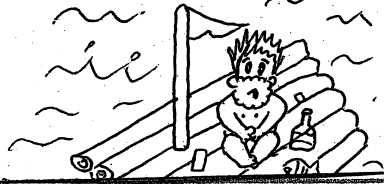
しょくぶつ ちちゆう くき
植物の地中にある茎

はな
花の茎 →



しょくぶつ くだは
植物において、枝葉
を付け、根を生やす部分

ひょう ^{あやく}
漂着 →



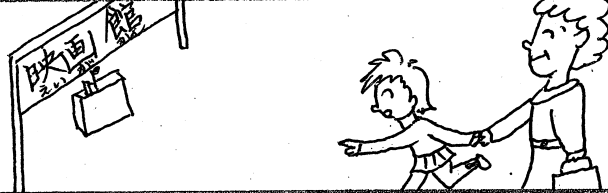
かいしやう ^{なが} ^{まし}
海上をただよい流れて岸に
つくこと。

た ^だ ^よ ^{ある}
漂い歩く →



ゆらいで一つの所に定まらない
まよ
迷いあるく。さまよう。

どう ^{はん}
同伴 →



ともなうこと。
連れだつこと。同行。

ばん ^{そう}
伴奏 →



せいかく ^{きかく} ^{しやうぶ}
音楽や器楽の主奏部に合
わせて、補助的に演奏する。

きけん ^{とも}
危険を伴う →



きけん ^{どうじ} ^{しやう}
危険が同時に生ずる。つま
まじう。

しん ^{にやう}
侵入 →



た ^い ^こ ^{はい}
立ち入るべきでない所に入るこ
と。むり
無理にはいり込むこと。

お ^か
侵される →



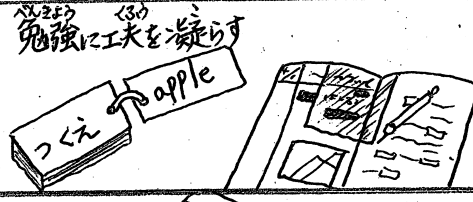
してはならぬことをされる。

ぎやう ^{けつ}
凝結 →



かた
こり固まること。

く ^{らう} ^は
工夫を凝らす →



く ^{らう} ^ひ ^こ
工夫を一つの所に
しやうちやう
集中させる。

が ^ん ^{ゆう}
含有 →

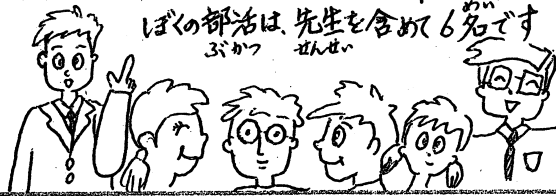
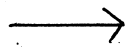


せいぶん ^{ないう} ^{なか}
成分・内容として、中に
ふくんでいること。

果汁含有率について表示。
かじやう ^が ^ん ^{ゆう} ^{りつ}

ぶく

含める



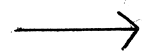
なか

中に二める。

べつ べつ
別にしないので一緒に入れる

びん かん

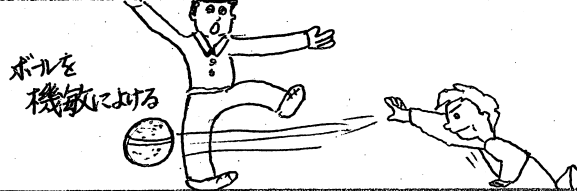
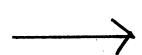
敏感



へんか
わがかな変化で"もすぐ"に
かん
感じとること。

き びん

機敏



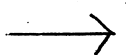
どうさ

動作がすばやいこと。

すばし=いこと。

しん すい

浸水

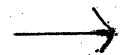


みず ほうい
水が入り=むこと。

みず
水にひたること。

みず びた

水浸し



みず
すっかり水につかること